

浜松交響楽団

第79回
定期演奏会

Hamamatsu Symphony Orchestra

～円熟のヴァイオリニストと気鋭のピアニストによるベートーヴェン、入魂の協演!～

今回は、序曲「コリオラン」、ピアノ協奏曲「皇帝」、ヴァイオリン協奏曲という偉大な作曲家ベートーヴェンの名曲を揃えました。2016年3月に創立40周年を迎える浜響が奏でるオール・ベートーヴェンプログラムを思う存分、お楽しみください。

指揮は、松岡究さん、ヴァイオリンに戸田弥生さん、ピアノに犬飼新之介さんをお迎えしてお送りします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

プログラム

ベートーヴェン

序曲「コリオラン」
作品62

古代ローマの英雄コリオランの戯曲を元に作られた序曲です。壮麗な和音が3回繰り返される劇的な幕開けの後、第1主題が激しく奏でられます。優しい第2主題が現れた後、再び始めの激しさが戻り、最後はコリオランの悲劇的な運命を暗示するように次第に減衰して幕を閉じます。

ベートーヴェン

ピアノ協奏曲第5番変ホ長調
作品73「皇帝」

この協奏曲の呼び名である「皇帝」は、ベートーヴェンによって付けられたものではありませんが、その名にふさわしい堂々とした協奏曲です。浜松市出身でヨーロッパで活躍するピアニスト犬飼新之介さんが、浜松国際ピアノアカデミー20周年に花を添え、華麗な演奏を繰り広げます。

ベートーヴェン

ヴァイオリン協奏曲ニ長調
作品61

ベートーヴェンが世に残した唯一のヴァイオリン協奏曲であるこの曲は、数あるヴァイオリン協奏曲の中でも最高傑作の一つに数えられる名曲です。独奏ヴァイオリンの華麗な旋律と重厚なオーケストラの響きなど、聴きごたえのある名曲です。1993年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで優勝し、日本を代表するヴァイオリニストの一人として活躍されている戸田弥生さんの美技をご堪能ください。

指揮：松岡 究



成城大学卒。指揮を小林研一郎、ヨルマ・パヌラ、ランベルト・ガルデッリに師事。音楽学を戸口幸策に師事。1991年文化庁在外研修員として

ハンガリーに留学。またロームミュージックファンデーションによる在外研修員として2004年から3年間ベルリンにて研修。現在まで特にオペラ・オペレッタ指揮者として、日本初演作品を数多く指揮。そのほとんどは新聞や雑誌等で高く評価された。2012年9月東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団専任指揮者を経て常任指揮者に就任。

ヴァイオリン：戸田 弥生



1993年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで優勝を飾り、ヨーロッパ各地で本格的な活動を開始。97年ニューヨーク・デビューで絶賛される。

録音も数多く、「バッハ：無伴奏ソナタ&パルティータ全曲」「イザイ無伴奏ヴァイオリンソナタ全曲」のほか、2006年に珠玉の小品集「子供の夢」を、2010年には「20世紀無伴奏ヴァイオリン作品集」をリリースし、無伴奏作品の潮流を描く演奏で好評を得ている。デビュー20周年を迎えた2013年には、東京、大阪、神戸、福井にて、協奏曲、デュオ、無伴奏等多くの舞台で大好評を博した。

公式ホームページ <http://yayoi-toda.com/>

ピアノ：犬飼 新之介



浜松市出身。6歳よりヤマハ音楽教室にてピアノを始める。桐朋学園大学を首席で卒業。研究科を修了後、フランクフルト音楽演劇芸術大学にてCatherine Vickers女史に師事。ドイツ演奏家国家資格取得コースを修了。第1回東京音楽コンクールピアノ部門第1位、ハエン国際・ベートーヴェン国際など国内外のコンクールにて受賞。フランクフルト音楽演劇大学にて後進の指導にあたる傍、ヨーロッパを中心とした演奏活動、アフリカ、中東へのクラシック音楽普及に貢献している。2002年、2003年の浜松国際ピアノアカデミーに参加。

次回 2016年3月6日(日) 14:00開演
創立40周年記念 第80回定期演奏会
40年間ありがとう～感謝の気持ちをこめて～
指揮：松岡 究
特別ゲスト：石川さゆり
全席指定2,000円

浜松交響楽団

「楽器のまちから音楽のまちへ」との願いをこめて1976年(社)浜松青年会議所により設立。1978年に財団法人となり、2012年4月より公益財団法人へ移行。現在団員数120名。秋と春の年2回の定期演奏会、小学校や中学校でのオーケストラ教室など、地域に根ざした活動を続けている。2000年度サントリー地域文化賞、静岡県知事賞、NHKあけぼの賞、2006年第59回中日文化賞を受賞。